

## たかたスマートモビリティ実証運行の結果概要【費用面】

### 1 実証運行期間中の運行経費及び運賃収入 (単位：千円)

	運行経費	運賃収入	収支差	収支率
令和7年12月	1,021	21	999	2.1%
令和8年 1月	1,020	26	994	2.5%
2月	1,020	33	988	3.2%
3月	1,130	29	1,100	2.6%
合計	4,191	109	4,081	2.6%

※1 運行経費は時間当たり単価に基づき運行事業者2社と契約を締結している。

なお、本年度運行分について内容を見直している

※2 千円未満の端数処理により合計が合わないことがある。

### 2 運賃に係るタクシーとたかたスマモビとの比較

タクシー初乗	たかたスマモビ運賃
特大車両870円／1km	電話予約200円
普通車両700円／1km	WEB予約100円

※タクシー初乗は、岩手地区における自動認可運賃の距離制上限運賃である。

電話予約の場合でも特大車両の1/4、普通車両の1/3となっており、利用者の立場からすれば「運賃」が、タクシーからたかたスマモビにシフトする大きな要因になり得る。

### 3 タクシー距離制運賃に基づく試算

たかたスマモビの運行内容に対し、単純にタクシーの距離制運賃を当てはめた場合、どの程度となるかを、令和7年12月～令和8年2月のたかたスマモビの実績に基づき試算した。

(1) 運行回数 500回

(2) 予想移動距離 ※AIの導き出した経路に基づく距離であり、実際の運行距離とは異なることがある。

ア 総計 1,277,090m (1,277km)

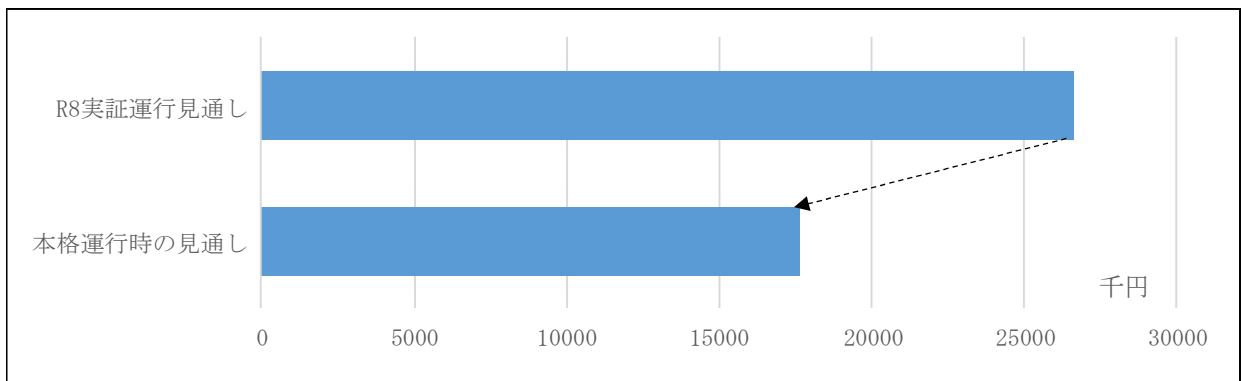
イ 平均 2,554.18m (2.554km)

(3) 特大車両認可運賃の「初乗1kmまで870円、その後186mにつき110円加算」を(2)に適用した金額

ア 総計 926,150円

イ 平均 1,852.3円

#### 4 たかたスマホビの経費及び今後の見通し



AI オンデマンド交通導入実証については、プロポーザルで選定したMoplus (株)にシステム構築やエリア設定などイニシャルに係る業務を委託している。本格運行に移行後は、イニシャルコスト相当部分はなくなるが、AI配車システムの利用や車内端末の利用に係る費用400～500万円は純粋な増額となるため、その費用対効果が課題となる。